



報道関係者各位

エコマーク「ホテル・旅館」認証、世界大手予約サイトが参画する Travalyst からサステナビリティ認証制度として承認

公益財団法人日本環境協会(所在地:東京都千代田区、理事長:新美 育文)のエコマーク事務局は、同協会が独自に制定した基準にもとづくホテル・旅館の認証が、世界大手 OTA¹などが参加するグローバルパートナーシップである Travalyst の「Certification Initiative」の基準に適合し、信頼性の高い宿泊施設のサステナビリティ認証制度のリストに掲載されたことをお知らせします。

◇Travalyst について

2019年にサセックス公爵ハリー王子によって設立された Travalyst(トラバリスト)は、旅行予約サイトや旅行業界における IT ソリューションを提供する世界的企業である Amadeus、Booking.com、Expedia Group、Google、Mastercard、Sabre、Skyscanner、Travelport、Trip.com Group、Tripadvisor、Visa が参画している非営利のグローバルパートナーシップです。

Travalyst:<https://travalyst.org/>

◇Travalyst・Certification Initiative について

Booking.com が発表した調査²によると、旅行者の 45%はサステナブルな宿泊施設により魅力を感じており、67%の旅行者はすべての旅行予約サイトが同じ認証制度や環境ラベル(以下、認証制度等)を使用することを望んでいることが分かりました。旅行者の意識の高まりとともに、サステナビリティに焦点を当てた宿泊施設の認証制度等が増えると、旅行者にとって混乱を招く一因にもなりかねません。そこで、世界大手 OTA などが参画するグローバルパートナーシップである Travalyst は、信頼性の高い宿泊施設のサステナビリティ認証制度等を評価し、旅行業界が参考とすべき指標となるリストを作成する「Certification Initiative」を立ち上げました。このリストに掲載されるためには、Travalyst が定めた厳しい3つの基準に基づき、独立した諮問委員会によるレビューを受ける必要があります。今回、認定基準 No.503「ホテル・旅館」基準にもとづく認証が Travalyst に評価されました。

Certification Initiative:<https://travalyst.org/work/certifications-initiative/>

サステナビリティ認証制度等リストはこちらから確認できます。

<https://travalyst.org/wp-content/uploads/2024/04/Travalyst-Certifications-List-Summer-2024-1.pdf>

◇今後の展開について

今後、Travalyst のパートナーである OTA などが本リストに掲載されている認証制度を参考に、各旅行予約サイトに掲載されるホテルのサステナビリティを評価することが期待されます。



Travalyst 基準適合ロゴ

¹ Online Travel Agent:インターネット上のみで取引を行う旅行会社

² Booking.com「[サステナブル旅行レポート 2024](#)」

◇エコマークについて

国際標準化機構の規格 ISO14024「タイプ I 環境ラベル制度」に基づく認定制度で、公益財団法人日本環境協会が 1989 年より運営。環境への負荷が少ないなど、環境保全に役立つと認められる商品やサービスにつけられ、消費者が暮らしと環境の関係を考え、環境保全の面でより良い商品を選びやすくすることを目的としています。2024 年9月 1 日時点で、認定商品数は52,500 点、認定取得企業は 1,480。「エコマーク」は、公益財団法人日本環境協会の登録商標です。



◇エコマーク認定基準 No.503「ホテル・旅館 Version2」

エコマーク認定基準 No.503「ホテル・旅館 Version2」は、規模や業態による多種多様な取り組みを評価するため、ポイント制による評価を採用。6つの評価カテゴリーからなる基準項目は、必須項目と選択項目で構成されており、25 ポイント以上で認定となります。さらに、2 ポイント以上を満たしたカテゴリーについて、下図のピクトグラムを施設内や宣伝広告に表示し、環境への取り組みを消費者にアピールすることができます。2024 年9月1日現在、122 の宿泊施設が、エコマークの認定を取得しています。

6 つの評価カテゴリーは下記のとおりです。認定を受けた施設には以下のエコマークが表示されます。

<評価カテゴリー>

1. おもてなしにおける環境配慮
2. 客室備品・設備の環境配慮
3. 廃棄物削減・リサイクル
4. 省エネルギー
5. 節水
6. 施設運営における全般的な環境配慮

認定基準や認定施設の一覧などについては、エコマーク事務局のウェブサイトで公開しています。

(<https://www.ecomark.jp/service/hotel/>)



<本件に関するお問い合わせ>

公益財団法人日本環境協会 エコマーク事務局 基準・認証課
〒101-0032 東京都千代田区岩本町 1-10-5 TMMビル 5階
TEL:03-5829-6284 E-mail: info@ecomark.jp